

2021年5月12日
マツダパーツ株式会社

同一職場における多数の新型コロナウイルス感染者発生について

当社は本年4月19日から4月30日までに、広島本社（広島県広島市東区）の同一職場において5名が新型コロナウイルスに感染していることを確認し、5月2日に広島市からクラスターと認定されました。

4月19日の1例目の確認を受け、4月21日までに、当該職場の勤務者63名にPCR検査を実施し、4月22日までに1名が陽性であり、62名が陰性であると判明しましたが、その後4月30日までに3名が体調の異変を発症し、再検査の結果、陽性であることが判明しました。

当該感染者4名は4月23日を最終出勤日として、それ以降は出勤していません。現在は1例目を含めた5名ともに、指定宿泊施設、医療機関などでの療養を終え回復しています。

当社では、PCR検査結果が判明するまでの間に、予防措置として行動履歴の確認や職場の消毒などを行うとともに、濃厚接触者および感染経路の特定を進め出勤者の抑制など感染拡大防止措置を行なっております。

このたびは、地域の皆さまおよびお取引先さまをはじめとする関係者の方々に多大なご心配をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

当社では、昨年7月から12月までの感染者累計は3例でしたが、4月17日以降5月4日までに7例の感染が発生しており、急激な感染拡大傾向が認められます。全社で緊急事態にあることを認識し、密閉空間・密集場所・密接場面の回避を徹底するとともに、出張の制限、リモートワークの推進など、さらなる感染拡大の防止に向けた対策を強化し、引き続き、感染拡大防止に向けて全力を挙げて取り組んでまいります。

以上